

CAMPUS Asia Symposium

第2モードの総括

これまでの成果の確認と今後の展望

主催・企画：東京学芸大学キャンパス・アジア推進室

オンライン・シンポジウム

- ◆ 日時：2021年2月16日(火) 13:00~15:00
- ◆ 開催形式：ZOOM
- ◆ テーマ：新しい国際交流のかたちを求めて
- ◆ 登壇者：北京師範大学 王志松 教授
ソウル教育大学校 嚴宇燮 教授
東京学芸大学 木村守 教授
- ◆ 参加申込：<http://bit.do/CA-symposium2020>
- ◆ 申込締切：2021年2月15日(月) 12:00まで
- ◆ 参加人数：50名
- ◆ 参加費：無料

オンデマンド発表会

- ◆ 開催期間：2021年2月中公開予定
- ◆ 開催形式：東京学芸大学キャンパス・アジア
HPにて公開 <http://tguca.u-gakugei.ac.jp>

お問い合わせ：東京学芸大学キャンパス・アジア推進室 ✉ caoffice@u-gakugei.ac.jp



王志松 教授
北京師範大学
使用言語：日本語



嚴宇燮 教授
ソウル教育大学校
使用言語：韓国語
(日本語通訳あり)



木村守 教授
東京学芸大学
使用言語：日本語



Online Symposium
参加申込フォーム

東京学芸大学では文部科学省「大学の世界展開力強化事業～アジア諸国等との大学間交流の枠組み強化～」採択校として2016年度よりキャンパス・アジア（CA）事業を推進しています。

2020年度キャンパス・アジア第2モード最終年度、さまざまな取り組みの総括として、この5年間の取り組みを振り返り、次期第3モードへ向けた新たな国際交流のかたちを考えていきたいと思ひます。

今回は、この5年間、ともにキャンパス・アジアプログラムに取り組んできた、中国・韓国・日本の担当教員に、それぞれの国での取り組みを振り返っていただき、次のステップに向けてどんな取り組みが必要になってくるか、新しい国際交流とは何か、それぞれの立場からの提案を行っていききたいと思ひます。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。